

財務・非財務ハイライト

有価証券報告書については [こちら](#) をご覧ください
 当社グループのパイプラインについては [こちら](#) をご覧ください

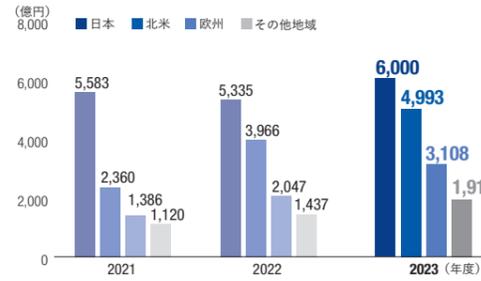
財務データ推移

海外売上比率



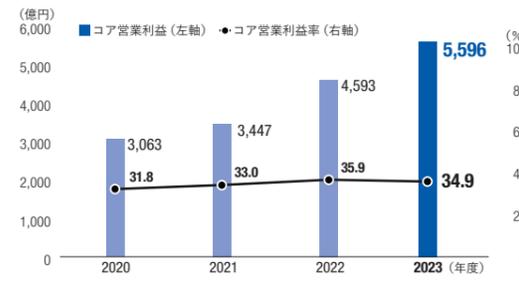
エンハーツ、リクシアナ等のグローバル主力品の売上伸長および円安進行による増収に伴い、海外売上比率は上昇しています。

セグメント別売上



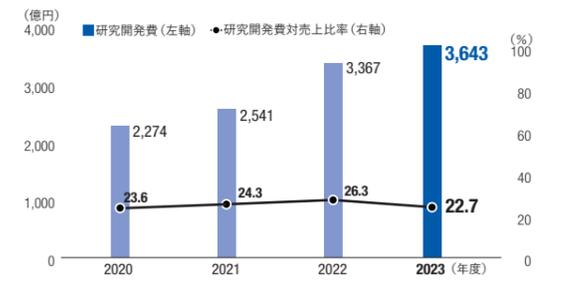
グローバル主力品の売上伸長等により、全ての国・地域で増収となりました。

研究開発費控除前コア営業利益・コア営業利益率



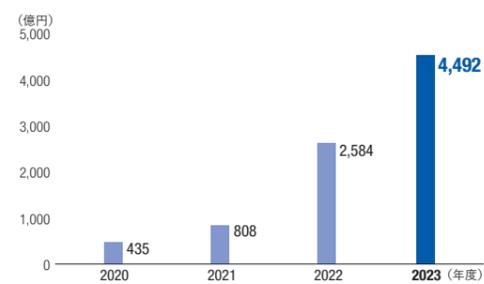
増収に伴いコア営業利益も増益となりました。

研究開発費、研究開発費対売上比率



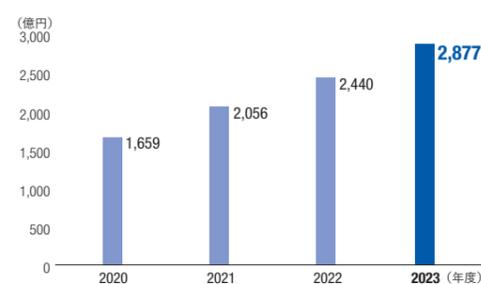
5DXd ADCsの製品価値最大化を目指した投資の増加等により、研究開発費は増加しました。

グローバル売上収益 エンハーツ®



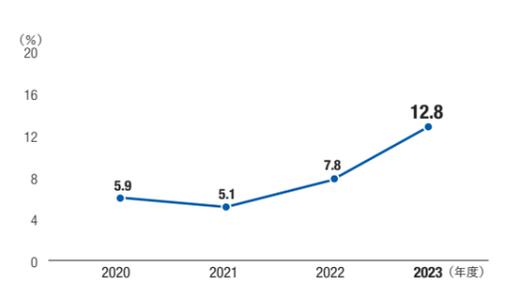
既上市国・地域での市場浸透および上市国・地域の拡大により大幅に増収しました。

グローバル売上収益 リクシアナ®



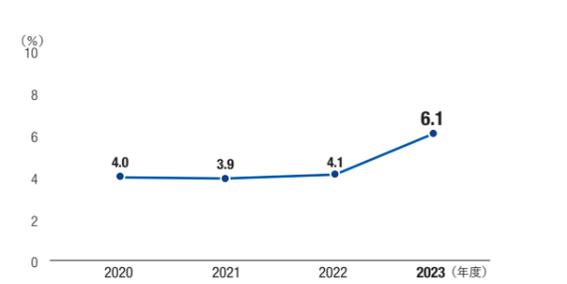
日本、欧州等での売上が堅調に伸長しました。

ROE



2025年度目標の16%以上を目指して、ROEの改善を図っています。

DOE*

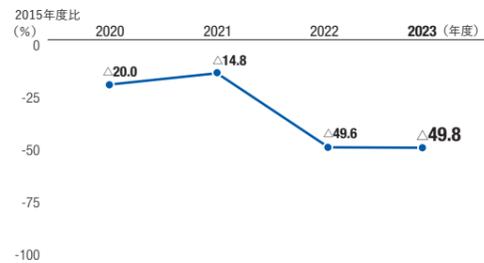


増収に伴いDOEは上昇し、2025年度目標の8.0%以上を目指して株主価値の最大化に取り組んでいます。

*株主資本配当率=配当総額÷株主資本(親会社の所有者に帰属する持分)

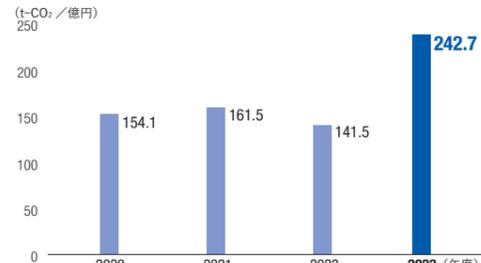
環境データ推移

CO₂排出量(Scope1+Scope2)の削減率



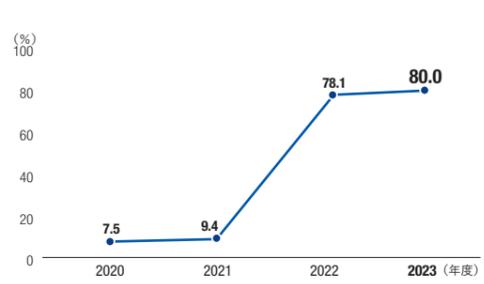
2022年度から国内自社拠点における使用電力を再生可能エネルギー化し、Scope2のCO₂排出量を大幅に削減しています。

CO₂排出量(Scope3, Cat.1)売上高原単位



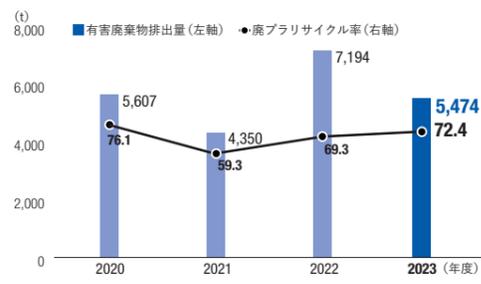
2023年度は計算方法の変更および活動量の増加に伴い、原単位は増加しました。基準年の2020年度および過年度の数値は今後再計算を実施する予定です。

再生可能電力利用率



国内自社拠点における使用電力の再生可能エネルギー化を積極的に推進しています。

有害廃棄物排出量、廃プラリサイクル率



有害廃棄物排出量は削減努力により基準年の2020年度を下回りました。また、廃プラリサイクル率は再資源化を進めることにより、2023年度は目標値の70%以上を達成しました。

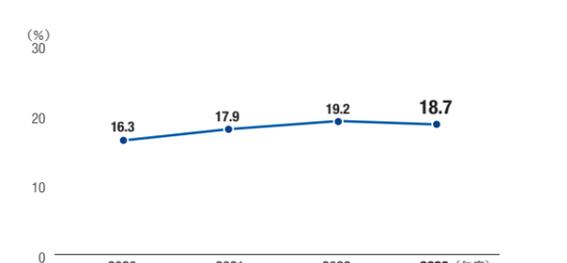
社会データ推移

社員数



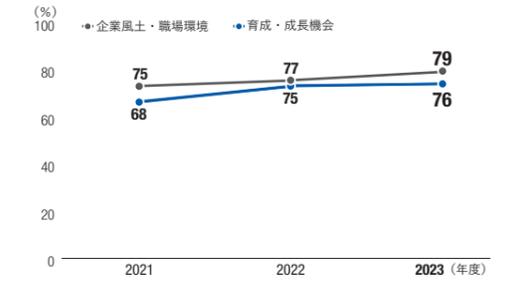
グローバル展開の拡大に伴い、優秀なグローバル人材の確保を強化しています。

女性上級幹部社員比率(グローバル)



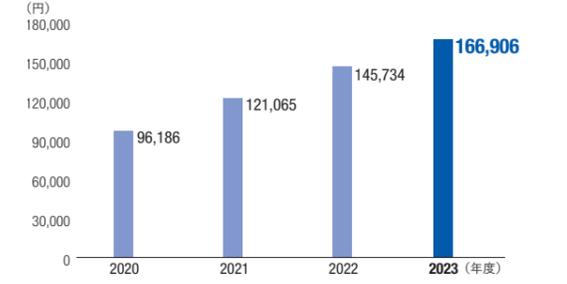
女性社員が長期的にキャリアを構築し、活躍できるよう女性活躍推進に取り組んでいます。

エンゲージメントサーベイ肯定的回答率



グローバル共通のエンゲージメントサーベイによる分析・改善施策を実施し、エンゲージメント向上を目指しています。

社員一人当たりの教育投資額



社内教育プログラムをはじめとする多様なアプローチを活用して、事業競争力を高めていくための人材を育成・強化しています。